



尚徳福祉会生麦保育園 平成 28 年度 3 月号

暖かい日差しを心地良く感じ、春の訪れがもうすぐそこまで来ています。
「うさぎ組になる！」と大きくなる喜びに、胸をふくらませている子どもたちです。
子どもたちの気持ちに寄り添いながら成長を見守りたいと思います。

☆散歩☆

あっちにフラフラこっちにフラフラだった子どもたちでしたが、友だちと手を繋ぎ、ずいぶん上手に歩けるようになりました。散歩に行く前の準備（靴下・帽子・ジャンパー）も自分で行き靴もひとりで履いています。「やって!」「できない!」「手伝って!」の大合唱が今は懐かしいです。暖かい日、少しずつ足を延ばし春を探す散歩を楽しみたいと思います



☆お店屋さんごっこ☆

幼児組の「お店屋さんごっこ」に招待され、生麦商店街に買い物に行きました。買い物バックを事前に作って準備をしたり、お金の代わりにスタンプカードをもらったり、気持ちは盛り上がっていました。「おもちゃ屋」「おすし屋」「アイス屋」「さかな屋」「しゃしん屋」があり、幼児組の「いらっしゃいませ!!」の元気な声に最初はびっくりしていましたが、嬉しそうにあちこちのお店の品物を見ていました。何にしようか、どれにしようか考えている表情は可愛らしかったです。いろいろ悩んで「これ」と手に取り、自分でバックに入れていました。「しゃしん屋」では幼児組がお楽しみ会で着用した衣装が並んでいて、その中から自分で選び変身していました。なかなかのセンスでした。段ボールで作った京浜急行にも乗り、楽しい時間をみんなで共有することができました。



☆おひなさま作り☆

折り紙でおひなさまを作りました。制作しながら「あかりをつけましょ〜ぼんぼりに♪」と鼻歌を歌っていました。ひとり一人表情の違う可愛らしいおひなさまが出来上がりました。お部屋に飾りひな祭りの雰囲気になりました。3月3日の給食は行事食です。子どもたちと一緒にひなまつりを楽しみたいと思います。



懇談会はお忙しいところご出席ありがとうございました。懇談会の時にもお話をさせていただきましたが、子どもたちの成長を身近にたくさん感じる事が出来た1年でした。子どもたちの「泣いた顔」「怒った顔」「笑った顔」どれも可愛らしく私たちが癒してくれました。乳児組のりすの子どもたちを4月からは安心して幼児組に送り出せます。たくさんのご協力に感謝いたします。ありがとうございました。

